



城島中だより



～「夢に向かって、粘り強く取り組む」生徒の姿があふれる学校をめざして～

※個人情報保護の観点から、HP用の添付には、学校関係者の氏名の掲載はしていません。

令和5年度「夢に向かって、粘り強く取り組む生徒の育成」

城島中学校長として2年目を迎えることになりました。昨年度の重点であった「仲間とともに、命を大切に、授業を大切に」を土台として、本年度は「夢に向かって、粘り強く取り組む」生徒の姿があふれる学校づくりをめざしていこうと、4月1日には職員と、6日始業式には新2・3年生のみなさんと確認し、そして10日入学式において新入生のみなさんにも「仲間・命・授業・粘り強さ」についてふれたところです。本年度の本校の教育活動に対しまして、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

別れと出逢い、離任式・赴任式・始業式

昨年度の3月24日(金)に離任式、本年度4月6日(木)には、赴任式・始業式を行いました。離任式には、教頭先生をはじめ、本校教育にご尽力いただいた先生方から、応援の言葉をたくさんいただきました。赴任式では、新年度のクラスの仲間を確認した後、本年度より城島中の一員となる教職員を迎え、学年職員・部活動顧問の発表を行いました。



赴任式の様子(右より、下表の順)

「人は、出逢いで変わる。(成長する。)」生徒たちにとっても、教職員にとっても令和5年度の出逢いが、今までの自分の考えや行動を、広げ・深めることにつながると信じています。

以下に、離任・赴任の状況をお示ししておりますが、今後も新しい教職員を迎える予定です。ので、あらためてお知らせいたします。

離任式で、紹介した教職員	赴任式で、紹介した教職員
教頭先生 筑邦西中へ 先生 教頭として牟田山中へ 先生 荒木中へ 先生 明星中へ 先生 良山中へ 先生 城南中へ 先生 輝翔館中等教育学校へ 校務員 三瀨中へ	教頭先生 金島小より 先生 諏訪中より 先生 大牟田市甘木中より 先生 新規採用 先生 小倉聴覚特別支援学校より 校務員 西牟田小より

第74回入学式を行いました。

4月10日(月)に81名の新入生を迎え、第74回入学式を行いました。前の週に2・3年生みんなで会場づくりや教室の飾り付け、当日の朝は2・3年生の代表として生徒会役員及び委員長・副委員長17名が新入生の教室へのエスコートなどに、心を込めて取り組んでくれました。新型コロナウイルスの影響による一部制約を受けながらも、来賓及び多くの保護者の皆様の参列のもと、新入生の入学を祝福することができ安堵しているところです。

以下、学校長式辞の一部を掲載します。

(前略) これから、皆さんに城島中が大切にしている3つのことを話します。

まず1つめは、「命」です。皆さんの「命」は、家族の愛をはじめたくさんの「愛情」でつつまれています。大切な存在です。自分の命、健康、心を大切にしてください。それと同じように他の人の命、健康、心を大切にしてください。城島中は1月の「命を大切にする集会」をはじめ、人権を大切に、いじめや差別を許さない取組を行っています。

2つめは、「授業」です。皆さんにはたくさんの可能性ががあります。教科の授業だけでなく、そうじ、あいさつ、部活動、友だちづくり、係の仕事など学校生活の全てが授業です。これらの全てが「将来を切り開く」力になります。城島中は、家庭学習(城島中ノート)やあいさつ運動(生徒会)などの取組を行っています。

3つめは、「仲間」です。「学校休みたい」「宿題、部活、きついことしたくない」誰だって、きついときはあります。そんなときに「大丈夫？」の声や「〇〇さんが、頑張っているから私も頑張ろう」と元気をもらえる仲間関係をつくってください。喜びは2人なら2倍、3人なら…。城島中は、クラス・学年の仲間づくり、全学年でのブロック活動に積極的に取り組んでいます。

保護者の皆様、本日は、大切なお子さまのご入学、誠におめでとうございます。変化が激しいこれからの時代、私たち大人が想像している以上のことに、次の世代は必ず直面します。生物学者ダーウィンの言葉を借りるなら、「時代をつくっていく者は、最も強いものではなく、最も知的なものとも限らない。変化に適応できることこそが最重要である。」と言えるでしょう。

変化に適応するためには、「粘り強さ」と「折り合い」が必要です。ご家庭においても、成功体験をたくさんさせて自信をもたせる。その積み重ねで「私は、最強。あきらめない。」という「粘り強さ」が育ちます。WBCの決勝戦で大谷選手が、対戦するアメリカを「憧れ」と表現したような、相手をリスペクトする姿勢を子どもに学ばせることで「折り合い」は育ちます。(後略)



生徒会長の歓迎の言葉



新入生宣誓(一さん)



1年1組の様子



1年2組の様子

新年度の学年体制です。

	1年	2年	3年
1組担任	(社会)	(理科)	(家庭)
2組担任	(美術)	(英語)	(社会)
3組担任			(数学)
副担任	(数学) (技術) (養護教諭)	(保健体育) (音楽) (栄養職員)	(理科) (英語) (国語)
特別支援学級	コスモス担任 喜久田雄紀(保健体育)、あすなろ担任 山浦孝子(英語)		

新型コロナウイルス感染防止対策

国は、5月8日に新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けを、季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行する方針です。一方、4月下旬からの大型連休で人出が増加し感染拡大(第9波)が懸念されています。久留米市教育委員会からの教育活動における感染防止の4月1日以降の対応の通知でも、体温チェックシート等、感染防止対策については継続となっていますが、マスクについては「着用を求めないことを基本とする」と変更になりました。制限があり、二つの学年のみで行っていたランチルームにおける給食は、通知を受け、パーティション・空気清浄機の対策をした上で、4月より全学年での給食に変更しています。

